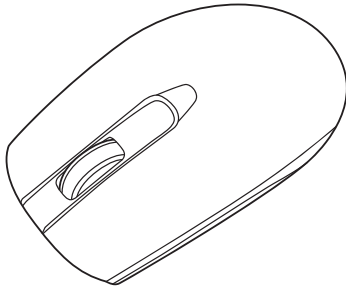


ワイヤレスIR LEDマウス 取扱説明書



MA-WIR132
SANWA RC9

この度は、ワイヤレスIR LEDマウス「MA-WIR132シリーズ」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前の前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①マウス 1台
- ②レシーバー 1個
- ③単三乾電池(テスト用) 1本
- ④取扱説明書(本書) 1部
- ⑤保証書 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(MA-WIR132BKなど)と上記の番号(①~⑤)と名称(レシーバーなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 下記の事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

- 分解、改造はしないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります)※保証の対象外になります。
- 水などの液体に濡らさないでください。
(火災、感電、故障の恐れがあります)
- 本体に異常がある場合は使用を中止してください。
(火災、感電の恐れがあります)
- 小さな子供のそばでは本製品の取外しなどの作業をしないでください。
(小さい部品を飲み込んだりする危険性があります)

注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。
(火傷の恐れがあります)

- 取付け取外しの時は慎重に作業を行ってください。機器の故障の原因となります。
- 次のようなところで使用しないでください。
 - (1)直接日光の当たる場所
 - (2)湿気や水分のある場所
 - (3)傾斜のある不安定な場所
 - (4)静電気の発生する場所
 - (5)通常の生活環境とは大きく異なる場所
 - (6)マグネットのような磁気のある場所
- 長時間の使用後は高温になっております。取扱いにはご注意ください。
(火傷の恐れがあります)
- パソコン用のマウス以外の用途では使用しないでください。
- マウスの誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
- 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、本製品レシーバーをパソコンから取外してください。
- センサーの光を直接見ることは危険です。目を痛めることがありますので十分注意してください。

■お手入れについて

- (1)清掃する時は電源を必ずお切りください。
- (2)機器は柔らかい布で拭いてください。
- (3)シンナー・ベンジン・ワックス等は使わないでください。

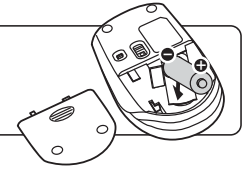
1. 接続手順

詳細は各項目をご覧ください。

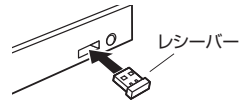
対応OSを確認します。
→2.対応機種・対応OS



マウスに電池を入れ、レシーバーを取出し、電源をONにします。
→6.電池の入れ方



パソコンの電源を入れOSを起動します。
USBポートにレシーバーを接続します。
→8.マウスの接続



マウスは使えるようになります。



2. 対応機種・対応OS

対応機種

- Windows搭載(DOS/V)パソコン
- Apple Macシリーズ
- ※標準でUSBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

対応OS

- Windows 10・8.1・8・7
- macOS 10.12~10.14, Mac OS X 10.6~10.11
- ※Mac OS X(10.3以降)は、標準インストールされているSafari, Mail, テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションのみスクロール可能です。またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
- ※Mac OS X 10.7(Lion)以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。
- ※電波の通信範囲は使用環境によって異なります。
- ※機種により対応できないものもあります。
- ※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

3. 仕様

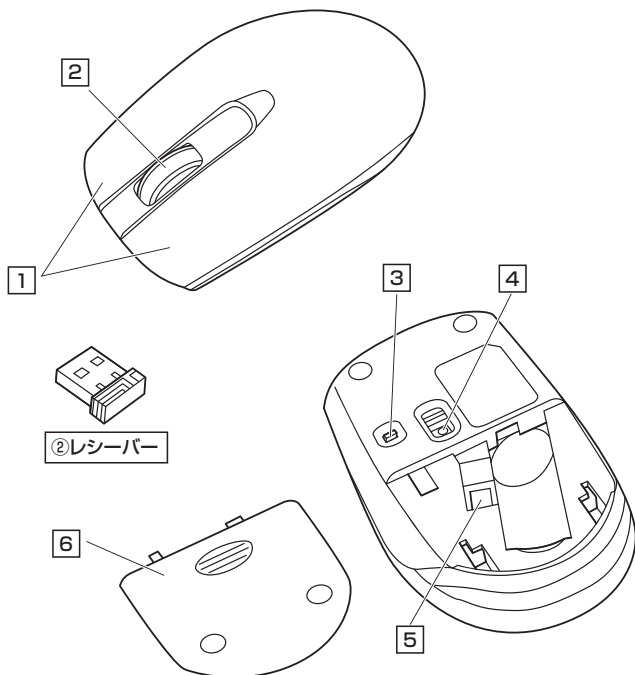
インターフェース	USB HID仕様バージョン1.1準拠 ※USB3.1/3.0/2.0インターフェースでもご使用になれます。
コネクタ形状	USB(Aタイプコネクタ)
ワイヤレス方式	2.4GHz RF電波方式 ※マウスとレシーバー間のIDは固定です。
通信範囲	木製机(非磁性体)/半径約10m, スチール机(磁性体)/半径約2m
分解能	1200count/inch
読み取り方式	光学センサー方式(IR LED)
ボタン	2ボタン、ホイール(スクロール)ボタン
サイズ・重量	マウス/約W59.2×D100.4×H35.1mm・約54g(電池含まず)、 レシーバー/W14.6×D19.1×H6.1mm・約2g
電池性能	連続作動時間/約424時間、連続待機時間/約20250時間、 使用可能日数/約735日 ※1日8時間パソコンを使用中に、マウス操作を5%程度行う場合。 (アルカリ単三乾電池使用時) ※自然放電などを考慮しない弊社計算値であり保証値ではありません。

4. 特長

- 対称形で使いやすい、シンプルなワイヤレスマウスです。
- クリック音が非常に静かで、周りに迷惑をかけずにパソコンの操作ができます。
- IR LEDマウスは、波長の長い赤外線LEDを使用することで、駆動電圧を低くし、低消費電力で利用できる省電力マウスです。
- ノートパソコンに差したままで、持ち運びや保管ができるレシーバーです。
- ケーブルを気にせず使えるワイヤレスタイプです。
- 電波障害に強い2.4GHzデジタル帯で、通信範囲が半径10mの広範囲で安定したデータ通信が可能です。
※電波干渉のない場合に限る。
※透明ガラスなどの一部の表面では動作しにくい場合があります。
- レシーバーはマウス本体の電池カバー内に収納できるので安心です。
- 不使用時の電池消費を防止するON/OFFスイッチ付きです。

5. 各部の名称とはたらき

①マウス



① 左ボタン・右ボタン

左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きもったり、ポップアップメニューの表示をすることもできます。

② ホイールボタン(スクロールボタン)

インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード … インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。

■ズーム … ズームはMicrosoft IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニタ方向に回転させると、倍率が上がります。

●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

③ 電源スイッチ

マウス本体の電源をON-OFFします。

④ IR LED

光沢感のあるデスク面でもマウスパッドなしでスムーズな操作感を実現します。

! IR LED穴をずっと見たり、他人の目に向けしないでください。

⑤ レシーバー収納スロット

レシーバーを収納することができます。

⑥ 電池カバー

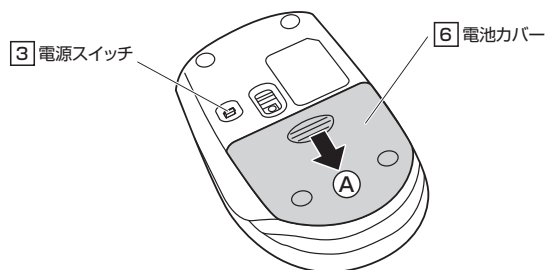
このカバーを外して電池を入れます。

② レシーバー

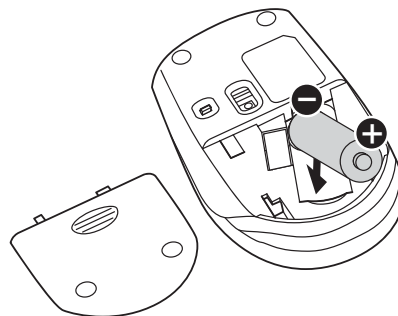
14.6×19.1mmのレシーバーなので、ノートパソコンに装着した際の出っ張りもわずか。装着したままの保管や持ち運びにも邪魔になりません。

6. 電池の入れ方

1. マウスの電源をOFFにし、裏面の電池カバーを(A)方向にスライドさせて取外します。



2. 付属の単三乾電池をマウスに入れます。※正しい極性で入れてください。



! 乾電池の保護フィルムを剥がしてから入れてください。保護フィルム

3. 電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。

スリープモードについて

! 電源スイッチがONの場合でも一定時間マウスを操作しないとマウスがスリープモードに移行します。マウスは動かすことでスリープモードから復帰します。復帰直後は動作が不安定になる場合があります。

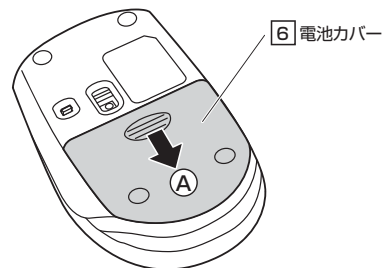
※マウスを動かしている際、カーソルの動きがスムーズでなくなったら、電池を交換してください。電池交換の際は、単三乾電池をご使用ください。(付属の電池は、テスト用ですので、電池寿命は短くなっています)

※交換用電池には、新品の単三アルカリ乾電池をご使用ください。

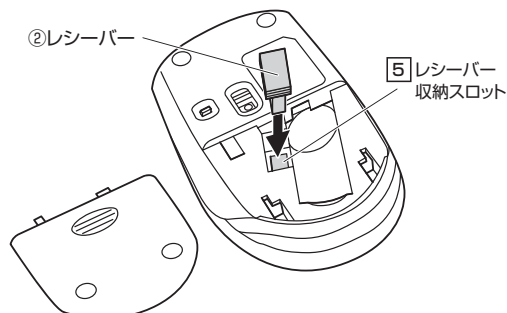
※空になった乾電池をマウス本体に置いておくと液もれの原因になりますので、取出しておいてください。

7. レシーバーの収納方法

1. マウス裏面の電池カバーを(A)方向にスライドさせて取外します。



2. レシーバーをレシーバー収納スロットに入れます。

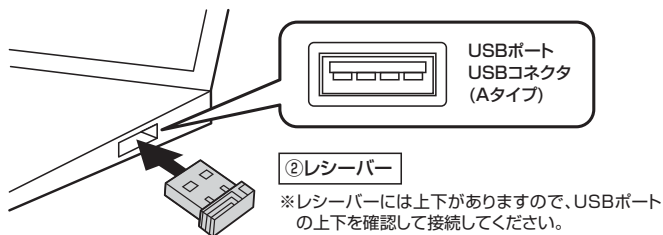


3. 電池カバーを、取外したときと逆の手順で閉じます。

Windows

※注意: マウス用レシーバーを接続する前に他のアプリケーション(ウイルス検索ソフトなどの常駐ファイル)を終了させておくことをお勧めします。

1. パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動します。
2. レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



3. 自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。完了後マウスが使用できるようになります。動作しない場合はマウスのクリックボタンを押してください。

<Windows 10・8.1・8の場合>

ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

<Windows 7の場合>

タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

Windows 10・8.1・8・7のパソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 10・8.1・8・7のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。使用可能なマウスやタッチパッド・タッチパネル操作で、下記解決方法をお試しください。

最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。(このウィンドウは、設定関係なく表示されます)



ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。ここで、「Windows Updateを探索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。



解決方法

- [1] 使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

パソコン本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

- [2] Windowsのドライバインストール設定を変更する。

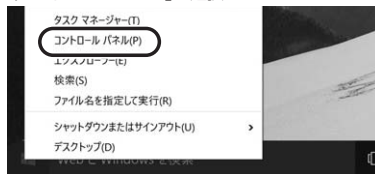
下記、手順①は、OSバージョンにより操作方法が異なります。ご使用のOSの項目をご覧ください。

- ① <Windows 7の場合> (変更後は元に戻されることをお勧めします) ・「スタートメニュー」を開き、「デバイスとプリンター」を開きます。



- ② <Windows 10・8.1・8の場合>

(変更後は元に戻されることをお勧めします) ・画面左下にある「Windowsマーク」にカーソルを合わせ、右クリックします。 ・「コントロールパネル」を選択します。



・「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンター」を開きます。



- ③ <各OS共通>

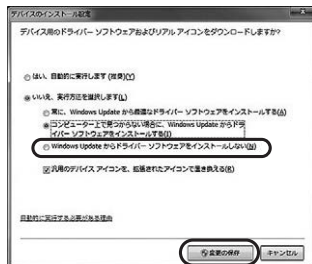
使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。



- ④ 表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。



- ⑤ 「いいえ」を選択し、「コンピューター上で…」が「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。



- [3] Windows Updateの検索をスキップする。

ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照)「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。

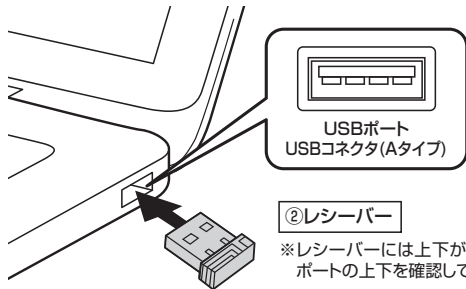


8. マウスの接続 (続き)

Mac

Mac標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

1. パソコンの電源を入れ、Macを完全に起動させます。
2. レシーバーをパソコンのUSBポートに接続します。



※レシーバーには上下がありますので、USBポートの上下を確認して接続してください。

3. ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。
4. これでマウスをご使用いただけます。

10. 保証規定

- 1) 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 2) 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - (1) 保証書をご提示いただけない場合。
 - (2) 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (3) 故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
 - (4) 故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - (5) 天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - (6) 譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3) お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4) 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5) 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6) 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7) 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8) 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9) 保証書は日本国内においてのみ有効です。

本製品の保証書はパッケージ裏面にあります。
切り取った保証書をこちらに
糊やテープで貼付けて大切に保管してください。

9. 「故障かな…」と思ったら

Q. マウス(マウスカーソル)が動かない。

- A. 1. マウスに電池が正しく挿入されているか確認してください。("6. 電池の入れ方"参照)
2. レシーバーが正しくUSBポートに接続されているか確認してください。("8. マウスの接続"参照)
3. 付属の電池はテスト用です。電池が少なくなっているかもしれませんので、新しい電池に交換してください。("6. 電池の入れ方"参照)

Q. マウスをしばらく操作しないと、マウスカーソルが動かなくなる。

- A. 本製品は、電池の消耗を押さえるため、しばらくマウス操作を行わないとスリープモードに入ります。マウスを動かすことでスリープモードから復帰します。

Q. マウスカーソルやスクロールの動きがスムーズでない。

- A. 1. 光を反射する素材、ガラスなどの透明な素材の上や、規則正しいパターンの上でご使用の際は、トラッキング性能が低下する場合があります。
2. 金属面の上では、ワイヤレス信号が乱反射し、スムーズに動かない場合がありますので、厚みのある雑誌やマウスパッド等の上でご使用になってみてください。
3. レシーバーをパソコンの背面など見えにくい位置に接続している場合は、別売りの延長ケーブルを使って、レシーバーを見える位置に出してください。

Q. Internet Explorerでスクロールがスムーズに動かない。

- A. Internet Explorerを起動し、「ツール」→「インターネットオプション」→「詳細設定」で「スムーズスクロールを使用する」のチェックをはずしてください。

Q. Windowsのディスプレイモードに出ているツールカラーを選択するとスクロールの動きがおかしくなった。

- A. 1. ハイカラーモードを選択してください。
2. ツールハイカラーでは、CPUからデータを伝えるのに時間がかかるため、スピードコントロールの動きが遅くなります。

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!

スマホでQRコードを読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!

- サポート情報
 - Q&A(よくある質問)
 - ソフトダウンロード
 - 各種対応表
- など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.1

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-6-37TM仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町1-6-7カジャマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-5-36 セントラル新大阪ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百百ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078

CA/AG/HADaNo